

野辺地高校のスクール・ミッション及びスクール・ポリシー

全日制の課程 普通科

スクール・ミッション（各校の求められる役割、目指す学校像）
個に応じたきめ細かな教育活動により、生徒一人一人の可能性を最大限に引き出すとともに、地域の歴史や文化について理解を深めながら地域課題の解決を目指す探究活動や社会奉仕活動を通して、郷土への誇りや愛着を醸成し、他者を尊重する心を持った未来を切り拓く人財を育成します。
スクール・ポリシー（一貫性を持って教育活動を進めるための具体的な3つの方針）
【グラデュエーション・ポリシー（育成を目指す資質・能力に関する方針）】 次のような資質・能力を育成します。 ○もっと知りたいという好奇心を持ち、生涯にわたって積極的に学び続ける力を育成する。 ○社会を構成する一員としての協働性や道徳性、コミュニケーション能力を育成する。 ○課題解決に向けた探究力を身に付け、地域社会に貢献できる力を育成する。
【カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成及び実施に関する方針）】 次のような教育活動を実施します。 ○多様な進路希望の実現に対応できるカリキュラムを設定する。 ○総合的な探究の時間は、地域の課題を見つけ、活性化に向けた取り組みを提言し、実行に向けて活動していく。 ○全ての生徒が意欲的に参加できる部活動やボランティア活動などの課外活動を整備する。
【アドミッション・ポリシー（入学者の受入れに関する方針）】 次のような生徒を求めています。 ○基礎的な学力を有し、本校志望の意志が強く、入学後も意欲的に勉学に励む生徒。 ○挨拶、身だしなみ、身の回りの整理整頓など基本的な生活習慣が身に付いている生徒。 ○将来の進路に対して明確な目的意識を持ち、その実現のための努力を継続できる生徒。



スクール・ミッション

個に応じたきめ細かな教育活動により、生徒一人一人の可能性を最大限に引き出すとともに、地域の歴史や文化について理解を深めながら、地域課題の解決を目指す探究活動や社会奉仕活動を通して、郷土への誇りや愛着を醸成し、他者を尊重する心を持った未来を切り拓く人財を育成します。

グラデュエーション・ポリシー (育成を目指す資質・能力に関する方針)

【主体性】 もっと知りたいという好奇心を持ち、生涯にわたって積極的に学び続ける力を育成する。

【社会性】 社会を構成する一員としての協働性や道徳性、コミュニケーション能力を育成する。

【探究性】 課題解決に向けた探究力を身に付け、地域社会に貢献できる力を育成する。

《育成を目指す資質・能力》

【主体性】

- ・好奇心
- ・積極性

【社会性】

- ・協働性
- ・思いやりの心

【探究性】

- ・課題解決力
- ・自己有用感

カリキュラム・ポリシー
(教育過程の編成及び実施に関する方針)

- ①多様な進路希望の実現に対応できるカリキュラムを設定する。
- ②総合的な探究の時間は、地域の課題を見つけ、活性化に向けた取り組みを提言し、実行に向けて活動していく。
- ③全ての生徒が意欲的に参加できる部活動やボランティア活動などの課外活動を整備する。

きめ細かな学習指導

- ①「何ができるようになるのか」を明確にした主体的・対話的で深い学び
- ②生徒の学習意欲を喚起し、生徒一人一人の特性を踏まえた分かる授業

個に応じた生徒支援

- ①家庭との信頼関係を基本とし、生徒一人一人の理解に立った生徒指導
- ②学ぶことと自らの将来とのつながりを見通した社会的・職業的自立の促進
- ③生徒一人一人の進路志望の実現

地域との連携

- ①ボランティア活動への参加
- ②野辺地町高校生短期講座
- ③中学生の高校体験入学の実施

保護者・家庭との連携

- ①PTA 活動の充実
- ②学年懇談・面談の実施
- ③学校評議員会による助言の活用

かつこい野高生を目指す!

アドミッション・ポリシー (入学者の受け入れに関する方針)

- ①基礎的な学力を有し、本校志望の意志が強く、入学後も意欲的に勉学に励む生徒。
- ②挨拶、身だしなみ、身の回りの整理整頓など基本的な生活習慣が身に付いている生徒。
- ③将来の進路に対して明確な目的意識を持ち、その実現のための努力を継続できる生徒。